

生徒会本部役員になったみなさんにお話（12月）を伺いました。

生徒会本部役員のみなさん ー認証式を終えて～まず、おめでとう。みなさんの抱負を少し聞かせてください。
会長さんから順番にお願いします。

「会長の足立です。生徒会の活動をとおして、つながりを大切にしたいと思っています」

「富雄に通う子たちがバラバラでなく、いろんな行事をとおして個と個が繋がっていけたら大きな力になる気がしています。」

ーたしかに同じ学校にいる人たちが少しでも多くつながったらいいですね。

「執行委員の加川です。当たり前のことですが挨拶を大切に！ということを広げていきたいと思っています。はじめの原因は会話が少ないのでは？と思うのです。だから会話を生み出すためのきっかけづくりのあいさつをしよう～みんなに理解を深めたいと思います。」

「同じく執行委員の川下です。私は、笑顔で登校できる楽しい学校を作りたいです。楽しくなる、そう思えるのは学校行事の充実と思っています。是非、行事を楽しくするアイデアを出したいと思います。」

ーなるほど、あいさつや学校行事の充実、重要ですね。活気が出てくると楽しくもなるし、たしかにつながりも増えますよね。

「妹塚です。私は、活気ある学校とあいさつは勿論、安心・安全な学校で不安を解決する。そんな取り組みができればいいと思っています。」

ー人それぞれ抱えていることっていろいろですね。悩みなど友達に聞いてもらえて不安が取れると、また頑張れそうな気がする。そう思います。

「副会長になった鎌田です。ユニセフの募金活動に力を入れたいです。いまでも募金活動をやっていますが、ボランティア部と協同したもっと大きな活動を増やし、いろんなことに募金を役立てたいと思います。」

「執行委員の藤井です。皆の要望などアンケートを取って少しでもかなえられるよう努力したいです。」

ー貴重なお昼休みに時間のない中、話を聞かせてくれてありがとう。みなさんのやる気を聞かせていただきました。今年創立70年の節目ですが、こうやって1年～の積み重ねが、いつの間にか70年という歴史を刻んできたんですね。みなさんの取り組みが少しでもかなうように応援をしていきます。一緒にいい学校を作っていきましょう。今日はありがとう。

